



多様性を地域の力に!

北海道議会議員 民主・道民連合

ふちがみ綾子

道政通信 Vol.25

2025 年秋号

ふちがみ綾子道政事務所

♡ はじめに

～ 第 4 回綾子道政報告会 ～

8 月 28 日に第 4 回ふちがみ綾子道政報告会を開催しました。前回同様、ホテルユキタ会場とオンライン会場のハイブリッド方式で参加は無料、北海道ろうあ連盟に手話通訳を依頼しました。今回のテーマはお祭り。わたあめ屋さんの屋台を背負い、提灯やわたあめの袋で装飾するというエンタメ性のある演出ですが、中身は来場者参加型の道政報告でした。

前半はわたしへの質問を 8 枚のメニューで示し、参加者に選んでもらうというものでした。「実現したいこと」については「北海道でのパートナーシップ制度の導入!」と答えました。

後半は議員になって実際に経験したことについて、みなさんが議員だったらどうするか 4 択で答えるというもので、うち 1 つはその他としました。少数意見はときに想像を超えるものがあり、例えば「質問で残り時間が少なくなった。どうするか?」という質問で、参加者からの「堂々とオーバーして後で謝りに行く」という答えには率直にすごいなあと感じました。

あまり議員の報告会らしい感じではなく賛否ご意見がありましたが、堅苦しい報告会よりも来場者に楽しんでいただく方がより伝わるのではないかと考えており、毎年アイデアを絞り出しています。

この衣装(?)は、毎年札幌市中心部で開催されている LGBTQ に関するイベント『さっぽろレインボープライド』でも活用し、たくさんの参加者と一緒に写真を撮りました。パレードの様子は北海道新聞にも掲載されました。当事者として派手な格好でイベントを盛り上げるのも一つの役割だと考えており、ここ数年は多くの方から「今年はどんな衣装?」と言われるようになりました。

議員のあり方は千差万別ですが、わたしはこぶしを振り上げて声高に主張するより、笑顔と元気を届けることができるような議員でありたいと思っています。



撮影/ウエムラスタジオ



♡ 第3回定例会の主な論点

北海道人権施策推進基本方針について

道は北海道人権施策推進基本方針を定め、人権が尊重される地域社会づくりに取り組んでいます。この方針は5年ごとに見直すことになっており、今年度末に改定が予定されています。先の参院選以降、外国人やトランス女性など特定の属性の方をバッシングするデマや過激な言論が溢れ、その影響はネット上にとどまらず、お金や票を集めることにも利用されています。多様な人が地域社会や経済を支えており、持続可能なまちづくりのためにはお互いを尊重し認め合うことが不可欠です。このような人権を侵害する表現を止めさせるための実効性ある対策を盛り込んでいきたいと考えています。

物価高騰対策について

長引く物価高騰の影響に対し、道の対策は同じ対象に対して何度も繰り返されており、道の物価高騰対策を案内するたびに「いつもうちには当たらない」というような声をお寄せいただいています。このため2年ほど前から機会あるごとに、「困っている人、苦しんでいる人、立場の弱い人から直接話を聞いてください」と求めてきました。この度ようやく、支援団体等からヒアリングを行うことになりました。一歩前進しましたが、若年者や氷河期世代、勤労貧困者など、これまで支援があまり当たらなかった方の声を聞くよう引き続き求めてまいります。

訪問介護の2人加算について

複数の職員で訪問介護を実施することは、職員の安全確保や処遇改善による離職防止などの観点からも有効な方で、地域医療介護総合確保基金を活用し、2人加算相当額の補助制度を導入している県もあります。道での制度導入の検討を求めましたが、必要な改善を国に求めるとともに、暴力やハラスメント対策として事業所を対象とした講習会や利用者へのチラシの配付等を行っているとの答弁にとどまりました。

違法開発行為について

第2回定例会での倶知安やニセコでの違法開発行為への対策に続き、第3回では釧路湿原周辺における太陽光パネル設置を目的とした違法開発が議論となりました。自治体独自で条例等で規制している事例もあり、与野党問わず複数の会派から規制を強化すべきとの質問が相次ぎました。これに対し、規制の強化などについて国に要望するとの答弁で、なぜ道独自で規制をしないのかは判然としませんでした。法令遵守はもとより、地域と住民の理解と合意、豊かな自然に対する適切な景観・環境への配慮、防災などが前提とされるべきと考えています。



北海道議会 議会中継システムより

♡ インターン生の活動

ふちがみ事務所で年 2 回、インターン生を受け入れ、活動の一環として地域の事業者・団体等を訪問し、施設を見学するとともに道政上の課題、要望等についてご意見を伺うという取り組みを行っています。8 月から 9 月にかけて、3 名のインターン生を迎え、ともに活動しました。ご協力いただきました事業者・団体・自治体等のみなさまに心よりお礼申し上げます。



燃えれ！わが街



赤れんが庁舎



北海道議会



労働資料センター



北海道警察庁舎



札幌駅立売商会(弁菜亭)



札幌 SVC(シッティングバレー)



次世代型デイトレセンター(Lpasa)



札幌バイオフィードリサイクル



子ども神輿



安平町訪問



JR 苗穂工場



アイヌ文化交流センター



博物館活動センター



さっぽろレインボープライド



知事公館



交通安全運動



16 タイプ診断を活用した自己理解コーチ



未来国会



♡ 街頭活動・交通安全運動

平日毎朝 8～9 時に区内 2 か所において、日頃の活動や議会での取り組みなどについてお話ししています。また、毎週日曜日に路上にて交通安全の啓発活動やごみ拾いを行っています。見かけたらどうぞお気軽にお声がけください。



♡ 講演依頼

LGBTQ に関することをはじめジェンダー平等、人権などのテーマを中心に、各団体や学校、事業所などでの講演やトークセッションなどを行っています。また、高校や大学での研究発表のための問い合わせやインタビュー等も多数お寄せいただいています。多様な人が認められ、活躍できる社会を目指す上で、わたしの生い立ちに関する話や議会でのこれまでの取り組みなどについて多くの方に知っていただくことは重要な活動と考えていますので遠慮なくお問い合わせいただければと思います。オンラインでの講演も受け付けています。



ふちがみ綾子プロフィール

1975 年佐賀県生まれ。1997 年富山大学卒業。
1999 年北海道大学大学院修了。北海道大学低温科学研究所勤務。2000 年農林水産省北海道農業試験場勤務。2001 年ニューハーフショークラブららっ勤務。2019 年北海道議会議員に初当選。現在 2 期目。
所属会派：民主・道民連合
所属委員会：建設委員会・北方領土対策特別委員会

道政通信電子版をご希望の方へ



紙媒体からデータでの受け取りに変更を希望される方については、公式 LINE からお送りさせていただきます。上記 QR コードよりご依頼ください。

♡ ふちがみ綾子事務所



〒065-0011

札幌市東区北 11 条東 8 丁目 1-3 高岡ビル 1 階

TEL: 011-733-6007 FAX: 011-733-6008

ふちがみ綾子公式ウェブサイト

<http://fuchigamiayako.jp/>

